

懇話会等における意見・提案に対する考え方

■歴史に関する意見・提案

番号	意見・提案	求められる場所		
		城址・城址周辺	中央公園	まちなか
1	石垣の適切な保全	○		
2	石垣だけが残っている城でも充分	○		
3	城址北側の石垣を県庁ホールから見えるように環境整備	○		
4	石垣上の散策路の整備	○		
5	石垣や石垣上の樹木のライトアップ	○		
6	石垣や県庁舎壁面にプロジェクションマッピング	○		
7	お堀でのボート体験	○		
8	福井城復元VRアプリの拡充	○		
9	現地で往時の福井城を見ることが出来る装置の設置	○		
10	城址周辺の歩道（堀端の東側など）の拡幅	○		
11	歴史のみちを石畳で統一	○		○
12	城郭施設（坤櫓、巽櫓、本丸御殿など）の復元	○		
13	城郭施設（城門、櫓、土塀、御殿等）を復元し市民の活動発表の場やイベント等に活用	○		
14	城址や城址周辺の案内表示の充実	○		○
15	現存の遺構に関する現地説明板の充実	○		
16	福井城に関する史料・文献の集約化	○		
17	学校教育に福井城址の歴史について学ぶ機会を設ける	○		
18	地域に歴史を浸透させるために地域住民を対象とした解説付きまち歩きを実施	○		○
19	福井城址に関する意識啓発・情報発信の強化	○		
20	福井城址の広報やPRの充実	○		
21	福井城の詳細が分かるパンフレットの作成	○		

■文化・芸術に関する意見・提案

番号	意見・提案	求められる場所		
		城址・城址周辺	中央公園	まちなか
22	博物館や美術館等の設置や集約	○		
23	図書館の設置	○		
24	音楽ライブなどができるホールの設置	○		
25	県議会議事堂をリノベーションし美術館やミニコンサートホール等の文化施設として活用	○		
26	中央公園に芸術アート作品を設置		○	
27	サイトスペシフィック・アートの設置	○	○	
28	城址東側の空き家などを活用したアーティストの芸術活動の拠点づくり			○
29	伝統工芸の体験や和服の体験・写真撮影ができる体験型ブースの設置			○

■にぎわい・憩いに関する意見・提案

番号	意見・提案	求められる場所		
		城址・城址周辺	中央公園	まちなか
30	カフェやお茶処の設置	○	○	
31	中央公園でのキッチンカーなどによる臨時バーの設置		○	
32	県庁舎内に飲食店を設置（カフェ兼書店、流行りの最先端を行く店、レストラン等）	○		
33	県庁舎地下1階のホール（正庁）の一般開放	○		
34	県庁舎1階を展望フロア化	○		
35	市民が集まり様々な取組みについて実証や検証を行う場所の設置（シビック・ラボ等）	○	○	
36	コンベンションホールや多目的アリーナの設置	○		
37	カルチャーサロンなどの多様な人が集う施設の設置	○		
38	地域の食文化や歴史、伝統を発信する熊本城城彩苑のような施設の整備	○		
39	福井の魅力があふれるテーマパークの整備	○		
40	福井城址の歴史や観光の拠点施設の整備	○		
41	地域の特産品やお土産などが買える店の設置			○
42	福井を紹介する観光案内所の設置			○
43	松平試農場の歴史を踏まえた様々な体験ができる緑の空間づくり	○		
44	有事の際に避難場所の機能を併せ持つ広場を整備	○		
45	地域の人々が歩きたくするような緑化等の環境整備	○		
46	城址周辺でのサイクリングを促進する環境整備	○		○
47	誰もが周遊を楽しめるよう城址周辺をバリアフリー化	○		
48	中央公園の遊具の充実		○	
49	中央公園における球技の実施や火気の使用などの禁止行為の緩和		○	
50	学生の勉強スペースの設置	○	○	
51	東屋とストリートピアノの設置	○	○	○
52	城址周辺に足湯を設置			○
53	笏谷石を用いた恐竜モニュメントの設置			○
54	周遊の拠点となるよう城址入口（県庁正面）に大型バスの停車場を確保	○		
55	城址周辺を周遊する無料バスの運行や無料駐車場の配置	○		○
56	フリーマーケットやコンサートの開催		○	
57	ワンパークフェスティバルのようなイベントの開催		○	
58	歴史衣装のコスプレ体験イベントの実施			○
59	馬威しや昔の祭りを再現するイベントの実施	○		
60	周遊促進を目的としたスタンプラリーイベントの実施	○		
61	城址に来るきっかけをつくるような人気ゲームとのコラボ	○		○
62	駅と城址間の飲食店舗の充実	○		○
63	イオンやアウトレットモールのような大型商業施設の誘致			○
64	旅行客向け和風宿泊施設を誘致	○		○
65	新栄商店街に百間堀を再現しそれに沿って横丁を整備（百間堀横丁）			○
66	コンシェルジュ的なガイド、クリエイティブディレクター、アートディレクターなどの配置	○	○	○

懇話会での議論内容、地域住民や若い世代との意見交換、各団体の提言を踏まえて整理

- 福井城址に求められる姿は、大きく「歴史が感じられる場」「にぎわい・憩いの場」「文化・芸術が創造される場」の3つに分類することができる。
- 分類した意見については、①城址および城址周辺に求められるもの、②中央公園に求められるもの、③まちなかに求められるものがあるため、①および②の主な意見について、福井城址活用検討の論点整理を行った。
- ③の意見については、まちなかに関する議論の場（県都にぎわい創生協議会等）で今後検討を進めていくこととする。